

# 社会福祉法人 一宮市社会福祉協議会事業計画

## 基本方針

地域社会においては、人々の生活様式の変化や世帯の核家族化、住民同士のつながりの希薄化等により、家庭や地域での福祉機能の低下が進んできています。それに加えて、厳しい経済環境や雇用喪失の情勢の結果として、解雇等により地域住民の生活状況が悪化しています。

こうした中、地域福祉の中核的な推進機関である社会福祉協議会の役割は益々大きくなっています。そのため、行政をはじめ関係機関、民間諸団体等と一層連携を取りながら、よりきめ

細かい地域福祉活動の推進とネットワークづくりを目指し、市民が健康で生きがいを持てる福祉社会の実現に向けて取り組んでまいります。この様な基本の考えの基に、地域住民の多様化するニーズに対応し、信頼されるサービスの提供を行ってまいります。

介護保険・障害者福祉サービス事業については、民間事業所の増大による競争の激化等により、大変厳しい状況下にあります。今年度は三年に一度の介護報酬の改定がなされ、「質の高いサービスの提供ができる体制」と、「有資格者の配置要件を満たす」事業所

には、報酬が加算されることとなり、ますます事業に取り組む姿勢が評価されることとなります。

このため、「特定事業所加算」のとれる体制の整備を図りつつ、効率的、効果的な事業の実施により経営安定を図り、一層きめ細かな居宅サービスの向上に努めてまいります。

また、認知症高齢者、知的・精神障害者等判断能力が十分でない方の金銭管理や書類等の預かりサービスをする日常生活自立支援事業の周知に努め、制度の積極的な活用促進を図ります。

その他、ボランティア活

動のさらなる推進を図るほか、市民の安心を支える地域福祉サービスセンターによる「相談支援」や「心配ごと相談」等地域福祉の増進を目指した諸活動を積極的に推進します。併せて社会福祉の広報啓発や情報の提供、福祉教育にも引き続き取り組んでまいります。

## 重点目標

1 支会事業・活動の充実と法人経営の安定化基盤の確立を図る。

2 福祉サービス利用援助事業の目的に沿い、福祉サービスの向上と推進を図る。

3 地域福祉の主要な担い手として期待されるボランティアの養成講座を充実し、その育成と活動の推進を図る。

4 介護保険事業及び障害福祉サービス事業について、特定事業所加算のとれる体制の整備を図り、質の高い介護サービスの提供に努める。

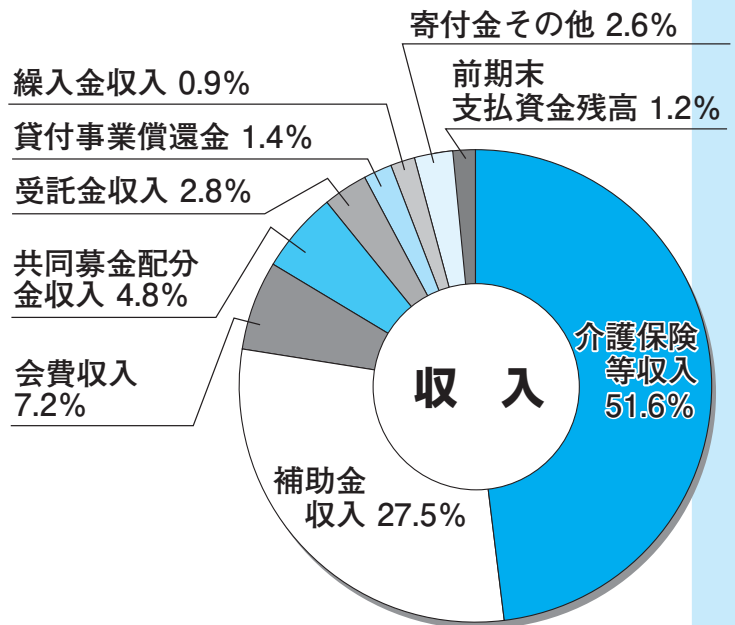


# 平成21年度 一般会計予算額 741,831,000円

## 収入

(単位：千円)

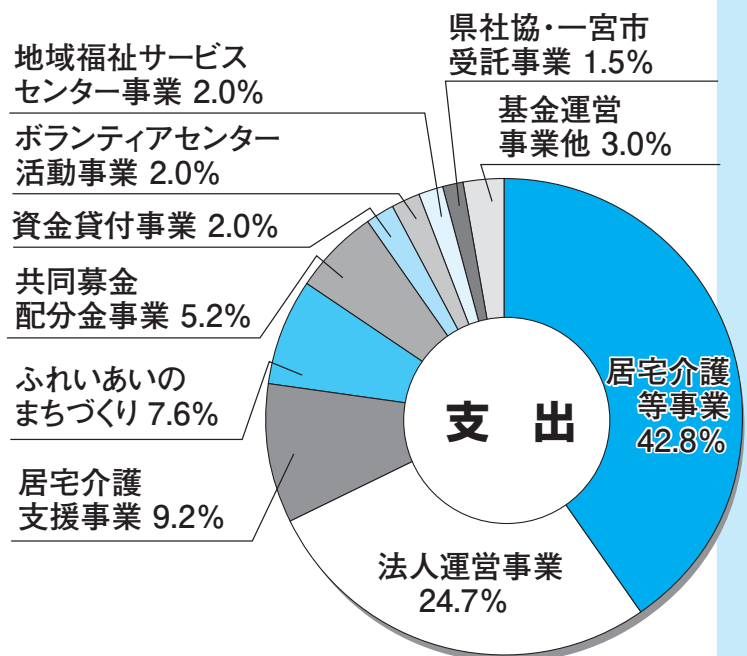
介護保険等収入	382,480
補助金収入	204,006
会費収入	53,764
共同募金配分金収入	35,475
受託金収入	20,833
貸付事業償還金	10,200
繰入金収入	6,731
寄付金その他	19,080
前期末支払資金残高	9,262
合計	741,831



## 支出

(単位：千円)

居宅介護等事業	317,802
法人運営事業	182,863
居宅介護支援事業	67,974
ふれあいのまちづくり	56,293
共同募金配分金事業	38,398
資金貸付事業	14,938
ボランティアセンター活動事業	14,884
地域福祉サービスセンター事業	14,575
県社協・一宮市受託事業	10,862
基金運営事業他	23,242
合計	741,831



# 平成21年度 特別会計予算額 売店事業 103,039,000円